

(別添４)

【北広島町】

１人１台端末の利活用に係る計画

１．１人１台端末をはじめとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

北広島町では、GIGA スクール構想を通じて整備した１人１台端末及び高速大容量の通信ネットワーク等の ICT 環境を活用した「個別最適な学び」、「協働的な学び」を通して、児童生徒たちが自ら問題を発見・解決し、自分の考えを発信することのできる力を身に付けることを目指しています。

また、第２次北広島町義務教育振興基本計画の中で「情報及び ICT 活用能力の育成」として１人１台端末を活用し、社会のさらなるグローバル化、情報化に対応し多様な他者とよりよいコミュニケーションを取りながら活躍するための基礎となる力の育成を目指します。

２．GIGA第１期の総括

北広島町では、令和２年度にGIGAスクール構想に基づく１人１台端末及び高速大容量の通信ネットワークの整備を完了させ、令和３年度からの本格的な運用を始めました。

しかし、１人１台端末を授業と家庭学習の連動にまで生かすことが十分にできておらず、家庭学習での利用については個人差が大きくなっています。

また、教職員では、端末の操作方法等の習熟度に個人差があり、授業の交流時などに有効活用できないことがあります。そのため、課題の評価における ICT 機器の有効活用や、情報モラルや ICT 機器の活用に関する教職員研修をこれまで以上に実施し、教職員の熟練度の差により授業での活用差ができないようにしていきます。

３．１人１台端末の利活用方策

こうした「個別最適な学び」及び「協働的な学び」を維持していくため、引き続き端末やネットワークといったハード面の整備・更新を行い、児童生徒向けの１人１台端末環境を持続的に運用していくための管理に努めるとともに、デジタル教科書や学習ドリルソフトの活用をさらに推し進めていきます。

本計画については、実際の児童生徒数、進捗状況、全国的な動向等を踏まえ、必要に応じて随時計画内容の見直しを行うものとします。